プレスリリース

2026 年 11 月 16 日
広島テレビ放送株式会社

「地球温暖化」「ごみ問題」をどう伝えますか・・・

# 「見学したら終わり」を変える！

## 記憶に刻む新しい施設見学モデルを体験しませんか？

広島テレビ放送株式会社は、広島市との「ひろしまエコパートナー協定※」に基づき、広島市のごみ焼却施設「中工場」において、謎解きと XR（実写 360°ビュー、CG 等）を活用した見学モデルを開発しました。
小学4年生約600人を対象に効果測定を実施した結果、見学から約 1 カ月後も、ごみ問題への関心や理解が高い水準で維持されていることを確認しました。施設見学による学習効果の定着を目指す新たな取り組みとして、自治体やインフラ施設向けに導入提案を開始します。

※広島市と事業者が連携・協力し、地球温暖化やエネルギー、ごみ問題などの環境問題の解決に取り組むために締結する協定。事業者は自主的な取組を行い、広島市は取り組みに対して必要な支援・協力を行う。

## 1. 背景

中工場には毎年約 12,000 人が見学に訪れ、その約 8 割が小学生です。ごみ問題を主体的に考えてもらえるような仕掛けを加えることで、施設見学のさらなる充実を目指しました。

## 2. 新見学モデルの特長

**●謎解きで主体的に学ぶ**
施設を「調査の舞台」に見立て、児童はタブレットを使って謎解きに挑戦します。
説明内容が謎を解くヒントになるため、自然と施設への理解が深まります。

**●映像技術 XR で「見えない設備」を可視化**
見学ルートから見えない設備も、実写 360°ビューや CG で分かりやすく体験できます。

**●説明品質を均一化**
コンテンツ自体が説明機能を持つため、案内者による説明のばらつきを抑えられます。




図 1　コンテンツ画面（タイトル画面、360°ビューでの施設探索、謎解きの問題）




▼ニュース映像：
https://www.youtube.com/watch?v=ELwQBZbGSCg

図 2　テレビニュースで紹介された体験の様子

## 3. 効果測定の結果

見学前・見学直後・約１カ月後にアンケートを行い、ごみ問題への関心や理解を点数にして比べました。

共通8問の例（3時点で同じ質問）

興味
ごみのもんだいに、
きょうみがある

知識
じぶんの家から出るごみが、
そのあとどうなるか知っている

意欲
ごみをへらすために、
じぶんでくふうしてみたい

自分ごと
ごみのしょりに、わたしも
関わっていると思う

**表１　ごみ問題への関心・理解の点数（4 点満点）**

| | 従来の見学 | 新モデル |
|---|---|---|
| **見学前** | 3.09 | 3.05 |
| **見学直後** | 3.57 | 3.63 |
| **約１カ月後** | 3.43 ▼0.14 低下 | **3.60** ほぼ維持 |

※左の質問を含む、ごみ問題に関する８つの質問（4 段階）の平均点。
※約１カ月後の差は、統計的にも偶然とは考えにくい差であると確認。

**●結果**

従来の見学では１カ月後に点数が下がりましたが、新モデルでは見学直後の点数が保たれました。

**●児童から寄せられた声**

「タブレットで学習したこと。分別をきちんとしたいと思いました」（見学直後）
「中工場見学前は、分べつしていなかったけど、いまは分べつしている」（約１カ月後）

**●引率教員の評価**

『子どもたちの興味関心を引き出した』の項目で、５段階評価の平均 4.44

## 4. 中工場の概要

世界的建築家・谷口吉生氏が設計した可燃ごみ焼却施設です。平和記念公園から南北へ延びる「平和の軸線」の延長線上に建ち、施設中央をガラス張りの通路「エコリアム」が貫いています。エコリアムは、映画『ドライブ・マイ・カー』のロケ地としても知られています。

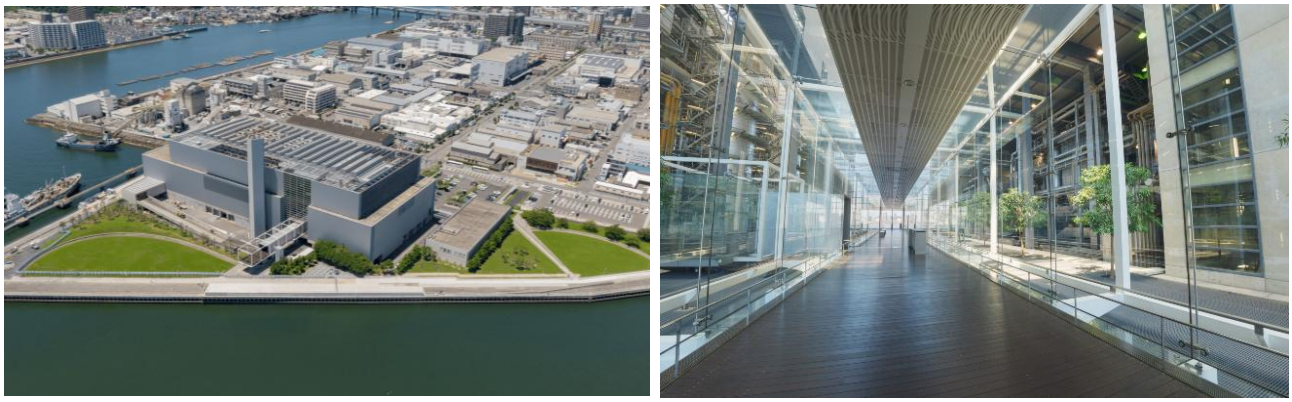


**図３　中工場上空からの空撮（左）とエコリアム（右）**

## 5. 導入・デモ体験のご案内

本モデルは、ごみ焼却施設・リサイクル施設に加え、発電所などのインフラ施設や企業の工場見学にも導入いただけます。現地見学に組み込むほか、遠方の学校向けのオンライン見学にも対応できます。

ご興味のある自治体・企業の皆さまに、コンテンツのデモ体験をご用意しております。

▼デモ体験のお申し込み・ご相談はこちら：https://forms.cloud.microsoft/r/dg550cEWAj

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**
広島テレビ放送株式会社　ビジネスソリューション局　地域ビジネス開発部
担当：片山　TEL：082-207-0402　E-mail：chiikibusiness@htv.jp